

# 一般質問



## 仙北市農業の方向性を問う 社会資本整備のおくれに どう立ち向かうのか

大石 温基 議員



### 農業問題

**質問** 政府は農業者の高齢化後継者不足などの解消策として新しい農政改革に踏み切った。

それから従来の価格補償政策から品目横断所得補償政策に転換すると言っているのだが要するに大規模農家(認定農家)や集団経営グループ(法人化をめざす)に集中的に支援すると言っているものであり、仙北市農業を大きく左右するものと考ええる。

良い面もあるが大きな農家にしぼる政策に不満もある。

いずれ国の方針が強く打ち出されると思うが、簡単に規模拡大や集落営農組織が作れるものでも無い。市長の施策方針に『集落型経営体育成』とあるが市長が強いリーダー

シップをもって農家と共に改革に向かっていくご決意の程を承りたい。

### 社会資本整備

我が家の来客に上水道も下水道も無いと言うと皆びっくりして帰る。観光拠点都市をめざすならまず市民が自分の住んでいる所の良さを感じてこそ観光客を呼び込む力がわいてくるのだ。まず内側の社会資本整備が大切でないか。

陳情された道路整備もおくれている。学校整備は必要だが庁舎は工夫すればやっつけていける。生活ラインの整備の充実に市長はどう立ち向かうのかご見解を承りたい。

### 市長

仙北市は米の主産地であり、売れる米作りを支援したい。県の仙北地域振興局ともタイアップして『勝つて農業』。個性のある農家を支援して参りたい。国の所得政策(品目横断政策)に乗れる組織づくりを支援する。



早い雪どけを待つそら豆の苗

農家の意識改革。戦略的作物の底辺拡大。加工品作りなどに力を入れたい。  
社会資本整備はおくれている地域に力を入れていく。  
上水道は角館の水源も一部使用可能。神代地区をやることを前提に取り組む。下水道は田沢地区で十八年度着工だ

が神代地区でも準備を進めた。  
合併浄化槽を年四十基やれるので組み合わせを進める。  
道路の未整備も新市に引き継がれているので再検討して新たな計画を作って参りたい。